



2023年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月13日

上場会社名 メディカル・データ・ビジョン株式会社
コード番号 3902 URL <https://www.mdv.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 博之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 鬼原 正博

TEL 03-5283-6911

定時株主総会開催予定日 2024年3月27日 配当支払開始予定日

2024年3月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年3月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の連結業績(2023年1月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	6,419	5.2	1,770	0.7	1,700	2.9	979	12.5
2022年12月期	6,104		1,758		1,750		870	

(注) 包括利益 2023年12月期 936百万円 (11.8%) 2022年12月期 837百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	25.63		25.2	30.6	27.6
2022年12月期	22.77	22.76	24.2	34.0	28.8

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 72百万円 2022年12月期 百万円

(注) 1. 2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、2022年12月期の連結業績は当該会計基準等を適用した後の数値であるため、対前期増減率は記載しておりません。

2. 2023年12月期の「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	6,221	4,317	68.3	111.21
2022年12月期	4,897	3,606	71.8	92.04

(参考) 自己資本 2023年12月期 4,247百万円 2022年12月期 3,515百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	1,616	437	225	3,218
2022年12月期	910	868	979	2,264

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期		0.00		6.00	6.00	229	26.3	6.4
2023年12月期		0.00		6.50	6.50	248	25.4	6.4
2024年12月期(予想)		0.00		6.50	6.50		24.8	

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	24.6	1,630	8.0	1,540	9.4	1,000	2.1	26.18

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 有
 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料10ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)及び(会計上の見積りの変更)」をご確認ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期	40,027,526 株	2022年12月期	40,027,526 株
期末自己株式数	2023年12月期	1,830,678 株	2022年12月期	1,830,678 株
期中平均株式数	2023年12月期	38,196,848 株	2022年12月期	38,234,269 株

(参考) 個別業績の概要

2023年12月期の個別業績(2023年1月1日～2023年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	5,569	9.3	1,890	8.8	1,894	9.5	1,002	20.5
2022年12月期	5,093		1,737		1,730		831	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	26.25	
2022年12月期	21.76	

(注) 1. 2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、2022年12月期の個別業績は当該会計基準等を適用した後の数値であるため、対前期増減率は記載しておりません。

2. 「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、2022年12月期は潜在株式が存在しないため、2023年12月期は希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	5,967	4,268	71.5	111.66
2022年12月期	4,579	3,509	76.6	91.88

(参考) 自己資本 2023年12月期 4,265百万円 2022年12月期 3,509百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(連結貸借対照表関係)	10
(連結損益計算書関係)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13
4. その他	13
(1) 役員の異動	13
(2) その他	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、「生活者が生涯を通じて自身の医療・健康情報を把握できる社会」及び「それらの情報をもとに、自身で医療・健康分野のサービスを選択できる社会」の実現をビジョンとして定義しております。当社グループは、主にデータネットワークサービスとデータ利活用サービスの2つの事業を展開しており、高いセキュリティ環境の下、膨大な医療・健康に係るデータを蓄積し、それを有効活用することが、医療の質向上、ひいては患者や生活者へのメリット創出につながると考えております。

データネットワークサービスは、情報の発生源の一つである医療機関に経営支援システムを提供すると同時に、医療機関及び患者から二次利用の許諾・同意を得たうえで医療・健康情報を収集・蓄積するものであります。データ利活用サービスは、当社グループがデータネットワークサービスを通じて収集・蓄積した大規模診療データベース「さくらDB」を中心とする医療・健康情報を活用したサービスであり、主に製薬会社、研究機関などに各種分析データ等を提供するものであります。また、今期よりデータネットワークサービスの一部をその他サービスとして区分化し、新たな収益の柱とすべく事業を推進しております。その他サービスについては、当社の子会社であるDoctorbookが扱う医療動画配信サービスなどで構成されています。

当連結会計年度においては、2022年11月に発表した中期経営計画の1カ年目となり、中期経営計画達成に向けての2つのテーマである、データ獲得基盤の強化とオープンアライアンス戦略を軸に事業活動を行ってまいりました。

データ獲得基盤の強化においては、「MDV Act」を中心に医療機関向けサービスのクラウド型への移行が順調に進んだことにより、新規顧客の獲得が進み、顧客数が着実に積み上がりました。オープンアライアンス戦略においては、複数の新規アライアンス契約の締結を行いました。引き続き積極的なアライアンス先の獲得や提携先との関係強化、提携を生かした新たなサービスの提供を推進してまいります。

また、2023年11月にPHRシステムである「カルテコ」のスマートフォンアプリ版を全面リニューアルし、リリースいたしました。『わたしと大切な家族の健康管理』をコンセプトに、バイタルセンシング技術により自分自身や家族の自律神経のバランスを計測することで、家族の健康管理が容易になりました。さらに、健診結果などのデータを取り込むことで疾患の発症確率やかかる医療費を予測し、検査キット販売やオンライン診療に誘導する機能も搭載しました。今後も随時機能追加を予定しており、カルテコの普及及び利用促進を図ってまいります。

この結果、当連結会計年度の売上高は6,419,026千円（前期比5.2%増）、売上総利益は5,031,002千円（前期比0.0%増）、販売費及び一般管理費は3,260,081千円（前期比0.4%減）、営業利益は1,770,921千円（前期比0.7%増）、経常利益は1,700,418千円（前期比2.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は979,125千円（前期比12.5%増）となりました。

また、当連結会計期間におけるサービス区分別の売上高については下表のとおりです。

(単位：千円)

回次	第20期 連結会計年度	第21期 連結会計年度	前期比
データネットワークサービス	1,534,866	1,462,937	△4.7%
データ利活用サービス	4,003,712	4,434,644	+10.8%
その他サービス	566,020	521,444	△7.9%
売上高 合計	6,104,599	6,419,026	+5.2%

(注) 1. 第20期連結会計年度のサービス区分については、変更後の区分方法により作成したものを参考値として記載しております。

2. その他サービスに区分しておりましたカルテコの売上高については、データネットワークサービスに区分を変更しております。

なお、大規模診療データベースは、2023年12月末現在で、実患者数が4,600万人（前年同月末比368万人増）となっております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産残高は、前連結会計年度末と比べて1,323,839千円増加し、6,221,216千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べて1,137,682千円増加し、4,662,221千円となりました。これは主に、現金及び預金が953,218千円、売掛金が140,757千円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて186,157千円増加し、1,558,995千円となりました。これは主に、投資有価証券が279,757千円増加したことによるものです。

(負債)

当連結会計年度末の負債残高は、前連結会計年度末と比べて613,052千円増加し、1,904,142千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べて598,721千円増加し、1,805,513千円となりました。これは主に、未払法人税等が382,425千円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて14,330千円増加し、98,629千円となりました。これは、資産除去債務が14,330千円増加したことによるものです。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産残高は、前連結会計年度末と比べて710,787千円増加し、4,317,074千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益が979,125千円であることと、剰余金の配当の結果、利益剰余金が749,944千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、3,218,073千円となりました。当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,616,314千円(前期は910,795千円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が1,567,922千円であったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、437,831千円(前期は868,752千円の支出)となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出が393,744千円であったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、225,264千円(前期は979,359千円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額が228,827千円であったことによるものです。

(4) 今後の見通し

2024年12月期(2024年1月1日~2024年12月31日)の連結業績につきましては、売上高は8,000百万円(前期比24.6%増)、営業利益は1,630百万円(前期比8.0%減)、経常利益は1,540百万円(前期比9.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,000百万円(前期比2.1%増)を見込んでおります。

上記の業績予想は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題の一つと位置づけております。配当につきましては、連結配当性向20%以上程度を目途に、長期安定的な配当を行ってまいります。加えて、資本効率の向上を通じた株主利益の向上及び機動的な資本政策の遂行のため状況に応じて自己株式取得を機動的に行ってまいります。

当期の配当につきましては、期初予想の通り1株当たり6円50銭とすることといたしました。

次期の配当につきましては、1株につき6円50銭を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,264,855	3,218,073
売掛金	967,006	1,107,764
契約資産	16,658	16,278
原材料	13,745	6,082
その他	265,272	318,553
貸倒引当金	△2,999	△4,530
流動資産合計	3,524,539	4,662,221
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	58,028	66,237
工具、器具及び備品 (純額)	79,248	92,283
その他 (純額)	479	-
有形固定資産合計	※ 137,755	※ 158,521
無形固定資産		
ソフトウェア	2,060	810
のれん	257,205	89,898
その他	192	-
無形固定資産合計	259,459	90,708
投資その他の資産		
投資有価証券	409,922	689,680
繰延税金資産	324,779	344,059
その他	266,163	328,085
貸倒引当金	△25,243	△52,059
投資その他の資産合計	975,622	1,309,765
固定資産合計	1,372,837	1,558,995
資産合計	4,897,377	6,221,216

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	93,155	140,587
未払法人税等	95,786	478,212
契約負債	755,426	769,310
賞与引当金	4,894	5,952
その他	257,529	411,450
流動負債合計	1,206,791	1,805,513
固定負債		
資産除去債務	71,554	85,885
その他	12,744	12,744
固定負債合計	84,298	98,629
負債合計	1,291,090	1,904,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	992,661	992,661
資本剰余金	1,838,890	1,838,890
利益剰余金	3,045,575	3,795,519
自己株式	△2,341,975	△2,341,975
株主資本合計	3,535,151	4,285,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19,503	△37,323
その他の包括利益累計額合計	△19,503	△37,323
新株予約権	-	3,491
非支配株主持分	90,639	65,810
純資産合計	3,606,287	4,317,074
負債純資産合計	4,897,377	6,221,216

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	6,104,599	6,419,026
売上原価	1,074,564	1,388,024
売上総利益	5,030,034	5,031,002
販売費及び一般管理費	3,271,981	3,260,081
営業利益	1,758,053	1,770,921
営業外収益		
受取利息	157	62
還付消費税等	1,017	-
補助金収入	356	13
受取配当金	0	563
貸倒引当金戻入額	684	684
その他	91	754
営業外収益合計	2,307	2,077
営業外費用		
支払手数料	9,343	-
持分法による投資損失	-	72,425
その他	68	154
営業外費用合計	9,412	72,579
経常利益	1,750,949	1,700,418
特別利益		
投資有価証券売却益	51,538	-
新株予約権戻入益	-	72
特別利益合計	51,538	72
特別損失		
固定資産除却損	175	1,096
投資有価証券評価損	-	15,874
減損損失	※ 375,728	※ 115,596
特別損失合計	375,904	132,567
税金等調整前当期純利益	1,426,583	1,567,922
法人税、住民税及び事業税	375,021	625,037
法人税等調整額	194,495	△11,412
法人税等合計	569,516	613,624
当期純利益	857,066	954,297
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△13,442	△24,828
親会社株主に帰属する当期純利益	870,509	979,125

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益	857,066	954,297
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,503	△17,820
その他の包括利益合計	△19,503	△17,820
包括利益	837,563	936,477
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	851,006	961,305
非支配株主に係る包括利益	△13,442	△24,828

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	992,661	1,763,567	2,879,722	△1,479,444	4,156,506	-	-	49,351	4,205,858
会計方針の変更による累積的影響額			△486,478		△486,478				△486,478
会計方針の変更を反映した当期首残高	992,661	1,763,567	2,393,243	△1,479,444	3,670,028	-	-	49,351	3,719,380
当期変動額									
剰余金の配当			△218,178		△218,178				△218,178
親会社株主に帰属する当期純利益			870,509		870,509				870,509
連結子会社の増資による持分の増減		75,322			75,322				75,322
自己株式の取得				△862,530	△862,530				△862,530
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						△19,503	△19,503	41,287	21,783
当期変動額合計	-	75,322	652,331	△862,530	△134,876	△19,503	△19,503	41,287	△113,092
当期末残高	992,661	1,838,890	3,045,575	△2,341,975	3,535,151	△19,503	△19,503	90,639	3,606,287

当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	992,661	1,838,890	3,045,575	△2,341,975	3,535,151	△19,503	△19,503	-	90,639	3,606,287
当期変動額										
剰余金の配当			△229,181		△229,181					△229,181
親会社株主に帰属する当期純利益			979,125		979,125					979,125
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						△17,820	△17,820	3,491	△24,828	△39,157
当期変動額合計	-	-	749,944	-	749,944	△17,820	△17,820	3,491	△24,828	710,787
当期末残高	992,661	1,838,890	3,795,519	△2,341,975	4,285,096	△37,323	△37,323	3,491	65,810	4,317,074

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,426,583	1,567,922
減価償却費	62,511	48,828
のれん償却額	87,483	53,192
減損損失	375,728	115,596
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	47	28,346
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23,964	1,058
受取利息及び受取配当金	△158	△625
固定資産除却損	175	1,096
持分法による投資損益 (△は益)	—	72,425
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	15,874
投資有価証券売却損益 (△は益)	△51,538	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△282,921	△167,877
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△820	10,765
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,111	47,432
未払金の増減額 (△は減少)	1,498	33,433
未払費用の増減額 (△は減少)	△961	3,545
契約負債の増減額 (△は減少)	6,042	13,884
その他	△14,625	29,440
小計	1,580,969	1,874,341
利息及び配当金の受取額	158	625
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△670,332	△258,652
営業活動によるキャッシュ・フロー	910,795	1,616,314
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△800	—
定期預金の払戻による収入	20,418	—
有形固定資産の取得による支出	△53,244	△30,206
投資有価証券の売却及び償還による収入	60,000	—
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△411,600	△393,744
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△467,090	—
敷金の差入による支出	△31,138	△50,069
敷金の回収による収入	15,630	33,530
貸付けによる支出	△200,000	△30,000
貸付金の回収による収入	200,000	30,000
その他	△927	2,658
投資活動によるキャッシュ・フロー	△868,752	△437,831
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の発行による収入	—	3,563
自己株式の取得による支出	△871,874	—
非支配株主からの払込みによる収入	110,200	—
配当金の支払額	△217,685	△228,827
財務活動によるキャッシュ・フロー	△979,359	△225,264
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△937,316	953,218
現金及び現金同等物の期首残高	3,202,172	2,264,855
現金及び現金同等物の期末残高	2,264,855	3,218,073

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

当連結会計年度において、当社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、原状回復費用の新たな情報の入手に伴い、原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。この見積りの変更による増加額14,034千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

なお、この変更が当連結会計年度の損益に与える影響はありません。

(連結貸借対照表関係)

※ 有形固定資産の減価償却累計額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
有形固定資産の減価償却累計額	542,116千円	579,702千円

(連結損益計算書関係)

※ 減損損失の内容は、次のとおりであります。

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	金額(千円)
東京都品川区	事業用資産	建物附属設備等	1,272
東京都品川区	その他	のれん	342,386
東京都品川区	事業用資産	技術関連資産	32,069

当社グループは、原則として事業単位を基準とした管理会計上の区分に従って資産のグルーピングを行っております。ただし、将来の使用が見込まれていない資産や処分・廃止の意思決定をした資産については、個別にグルーピングを行っております。当社連結子会社である株式会社AIR BIOSにつきましては、自社内での一貫企画・運営から、設備・ノウハウ・販路等を持つ企業との提携に方針を転換したことにより、今後の事業計画を見直した結果、当初事業計画に比べて進捗が遅れ、当初想定していた期間内での収益が見込めなくなったため、同社に係るのれん等について、その帳簿価額全額を減損損失として計上しております。

なお、当該資産グループの回収可能価額は、使用価値により測定しており、当初想定していた期間内での将来キャッシュ・フローがマイナスであると見込まれることから、回収可能価額はゼロと算定しております。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	金額(千円)
東京都千代田区	その他	のれん	78,012
福岡県福岡市	その他	のれん	36,102
福岡県福岡市	事業用資産	工具器具備品等	1,481

当社グループは、原則として事業単位を基準とした管理会計上の区分に従って資産のグルーピングを行っております。ただし、将来の使用が見込まれていない資産や処分・廃止の意思決定をした資産については、個別にグルーピングを行っております。当社連結子会社である株式会社Doctorbookの保有する歯科オンライン診療関連の資産について、今後使用しないことを決定したことに伴い、これに関連するのれんについて、その帳簿価額全額を減損損失として計上しております。また、株式会社システム ビー・アルファにおいて、今後の事業計画を慎重に検討した結果、当初想定していた期間内での収益が見込めないため、これに係るのれん等について、その帳簿価額全額を減損損失として計上しております。

なお、当該資産グループの回収可能価額は、使用価値により測定しており、当初想定していた期間内での将来キャッシュ・フローがマイナスであると見込まれることから、回収可能価額はゼロと算定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、医療データネットワーク事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	92.04円	111.21円
1株当たり当期純利益	22.77円	25.63円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	22.76円	—

- (注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	870,509	979,125
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	870,509	979,125
期中平均株式数 (株)	38,234,269	38,196,848
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	△449	—
(うち連結子会社の潜在株式による調整額 (千円))	△449	—
普通株式増加数 (株)	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	(連結子会社) 株式会社Doctorbook 第3回新株予約権 普通株式 270株 第4回新株予約権 普通株式 90株 第5回新株予約権 普通株式 480株 第6回新株予約権 普通株式 60株 第7回新株予約権 普通株式 40株	(提出会社) 第4回新株予約権 普通株式 3,879株 (連結子会社) 株式会社Doctorbook 第1回新株予約権 普通株式 1,250株 第3回新株予約権 普通株式 70株 第4回新株予約権 普通株式 90株 第5回新株予約権 普通株式 350株 第6回新株予約権 普通株式 60株 第7回新株予約権 普通株式 30株

(重要な後発事象)

該当事項はありません

4. その他

(1) 役員の異動 (2024年3月27日予定)

①代表取締役の異動

該当事項はありません。

②その他の役員の異動

・ 新任予定取締役

取締役 (社外) 野尻 紀代美

・ 退任予定監査役

監査役 (社外) 五十嵐 敦

(2) その他

該当事項はありません。